

平成28年度第20回庁議提案  審議・報告・その他

提出日：平成29年1月23日

担当部・課：健康部介護保険課〔内線2443〕

<b>①件名</b>
高齢者施設等の防犯防災対策事業の実施について
<b>②施策等を必要とする背景及び目的（理由）</b>
<b>【背景】</b> 昨年発生した神奈川県相模原市の障害者支援施設における殺傷事件を受け、高齢者施設等の防犯対策の強化や、地震、火災等の発生時に、自力で避難することが困難な高齢者施設等の入所者や利用者等（以下「利用者」という。）の安全を確保するための施設改修の推進が必要となっている。 <b>【目的】</b> 既存高齢者施設等における安全対策に必要な費用及び防災補強改修並びに老朽化に伴う大規模修繕等に要する費用について補助を行うことにより、防犯対策の強化や耐震化等の推進を図る。
<b>③根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性</b>
<b>【根拠法令】</b> ・地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金実施要綱（平成18年5月29日老発第0529001号） ※平成28年度第2次補正予算の内容を反映した最終改正は未定 ・地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金交付要綱（平成24年7月17日厚生労働省発老0717第2号） ※平成28年度第2次補正予算の内容を反映した最終改正は未定 <b>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・<input checked="" type="checkbox"/>無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</b>
<b>④提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）</b>
平成28年10月11日 第192回国会で平成28年度第2次補正予算成立 （事業名：既存高齢者施設等の防火防犯対策・耐震化等の推進） 10月25日 事業者の希望調査 ～11月2日 11月4日 東北厚生局へ希望調査書提出（4法人6施設）

<p><b>⑤主な内容</b></p>
<p>1 既存高齢者施設等の防犯対策強化事業  高年齢者施設等の防犯対策を強化するため、非常通報装置・防犯カメラの設置、外構等の設置・修繕など必要な安全対策に要する費用を補助する。</p> <p>対象施設：特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等  補助基準額：1,800千円以内／1施設（補助率1／2）</p> <p>2 認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業  高年齢者施設等の利用者の安全・安心を確保するため、耐震化改修や施設の老朽化に伴う大規模修繕等を促進するために要する費用を補助する。</p> <p>(1) 対象施設：小規模特別養護老人ホーム、小規模ケアハウス、小規模介護老人保健施設  補助基準額：14,700千円以内／1施設（補助率10／10）</p> <p>(2) 対象施設：認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所等  補助基準額：7,370千円以内／1施設（補助率10／10）</p>
<p><b>⑥実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）</b></p>
<p><b>【効果等】</b>  高年齢者施設等の利用者の安全の確保に資することが期待できる。</p> <p><b>【財源措置】</b>  平成28年度一般会計補正予算 4法人6施設 3,507千円  財源：地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金（全額国庫補助金）  既存高齢者施設等の防犯対策強化事業</p>
<p><b>⑦他の自治体の政策との比較検討</b></p>
<p>他の自治体も同様の事業を実施する。</p>
<p><b>⑧今後の予定及び施行予定年月日</b></p>
<p>平成29年2月 市議会第1回定例会に補正予算を提案（同時に繰越明許費設定）  平成29年3月 「石巻市高齢者施設等の防犯防災対策事業補助金交付要綱」の制定、交付決定（交付決定後、事業が完了次第、随時補助金を交付）</p>
<p><b>⑨その他</b></p>